

平成 16 年 7 月 20 日

各位

中期経営計画進捗状況（連結）

会 社 名 マルカキカイ株式会社
代表者名 代表取締役社長 釜江 信次
コ - ド番号 7 5 9 4 大証二部
問合せ先 常務取締役管理本部長 森 康明
T E L 0 7 2 - 6 2 5 - 6 5 5 1

当社は 2 0 0 3 年 1 2 月から中期経営計画に取り組んでおります。中期基本戦略の内容と 2 0 0 4 年 5 月中間期(2 0 0 4 年度上期)の進捗状況は以下の通りであります。

記

1 . 中期基本戦略

アジア取引の拡大

アジア市場を重点市場の一つと捉え、中国の 3 拠点を初めとした取引拡大を図る。

アメリカ市場における既存商品のシェアアップ、新規商品の投入と日系企業の開拓

建設機械部門において国内販売、輸出、レンタルの連携強化による独自性を発揮した営業の展開

国内と海外拠点相互の情報の飛躍的な増加

2 . 「事業別・市場別戦略と施策」および「初年度上半期の施策の実績」

1) 産業機械部門

日本市場

主要商品の販売拡大

・工作機械・鍛圧機械等拡大しました。射出成形機の販売拡大にも注力しております。

ユーザー数の拡大

・自動車関連企業などの海外進出企業の新規開拓を進めております。

海外メーカーとの取組み強化

・台湾メーカーの商品を推進中であります。

子会社ソノルカエンジニアリング(株)の 2 0 0 6 年 1 1 月期売上高 2 3 億円達成のためのユーザー基盤構築の完全実現を図る。

・今年度は 1 7 億円の売上を計画しておりましたが、1 3 億円(昨年度 1 5 億円)にとどまる見込みですが、新機種での大口受注を見込んでおり、来期以降の足掛かりが出来る見込みです。

首都圏市場を重点的に拡大する。

- ・ 首都圏の売上高は前年上期比 14% 増となりましたが、近畿地区で大口の売上があり、首都圏の比率が前年上期の 23% から 19% に低下しました。

アメリカ市場

主力商品の販売をセールス、サービス体制の強化により増加させ、売上を 3 年間で 32% 伸ばす。

- ・ 工作機械は計画を上回りましたが、射出成形機は計画を下回りました。

新主力商品を育成する。

- ・ 新商品として採り上げたパイプベンダーの売上が展示会を開催するなどの販売体制作りを進めた結果、約 3 千万円の売上となりました。

日系企業の開拓。

- ・ 日本駐在員を 1 名増員し、日系自動車関連企業を中心に数社開拓しました。

アジア市場

東南アジアはタイ、インドネシアのビッグマーケットの営業を本社からの支援体制を強化してユーザーの拡大を図る。

- ・ 日系企業を中心に新規ユーザーの拡大が図られております。

中国の営業強化により、2006 年 11 月期中国市場の売上高 25 億円を達成する。

- ・ 上海・天津は本格的な営業活動は 3 月からでありましたが、今上期は約 6 億円（ユーザーが日本で購入し中国に輸出した金額を含む）の実績が挙がり、計画を上回って順調な出足となりました。

2) 建設機械部門

中古建機輸出の拡大

- ・ 2004 年上期実績は昨年年間実績（295 百万円）に匹敵する 274 百万円となり、順調に拡大しております。

レンタル部門の強化

・ 新たに連結子会社となったジャパンレンタル株の収益が好調でありました。主力メーカー・コベルコ製品をメインとし、その他の有力商品をサブとする販売体制を構築する。

- ・ コベルコ以外のメーカーの選定を終え、下期から販売を開始してまいります。コベルコ製品を軸に環境関連商品の取り組みを開始いたします。

3. 中期経営計画連結数値目標

2004年11月期修正計画は6月30日に上方修正後の数値（金額単位：百万円）

決 算	2003年11月期 実 績	2004年11月期 年初計画	2004年11月期 修正計画	2004年中間期 実 績	2005年11月期 計 画	2006年11月期 計 画
売 上 高	26,145	29,000	32,320	14,391	32,000	36,000
営 業 利 益	585	810	894	451	1,000	1,200
経 常 利 益	590	850	920	471	1,050	1,250
当期純利益	353	470	540	278	560	650
ROA (%)	2.9	-	-	-	-	5.0

（金額単位：百万円）

部 門 別	2003年11月期 実 績	2004年11月期 年初計画	2004年11月期 修正計画	2004年中間期 実 績	2005年11月期 計 画	2006年11月期 計 画
産業機械売上	21,446	23,970	26,890	11,855	26,667	30,464
同営業利益	1,256	1,390	1,460	703	1,605	1,820
建設機械売上	4,588	5,000	5,400	2,520	5,300	5,500
同営業利益	178	220	300	187	230	250
その他売上	110	30	30	14	33	36

2005年11月期・2006年11月期の計画は、2004年11月期の実績を踏まえて検討する予定。

以上